

ロープの結び方3

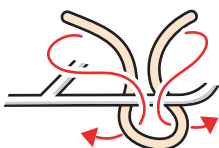
ロープの結び方を応用して、自転車の荷台と新聞の束ねる方法を覚えましょう。

自転車の荷台に荷物を積む方法は、適当にグルグル巻くより、しっかり固定できるのが特徴です。

新聞を束ねるシーンが連続する廃品回収は、ロープワークの腕の見せどころ。絶対に覚えて、みんなの注目を集めましょう。

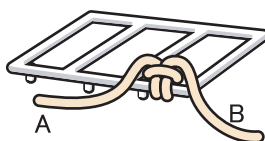
1 自転車の荷台に荷物を積む

手順1



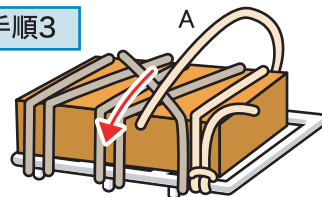
ロープの端を二つ折りにして、両端を折り曲げた輪に通すように荷台に結びます。

手順2



Bの端は40cmほど残しておきます。

手順3



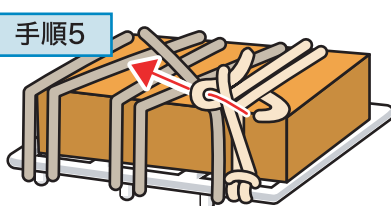
Aの端を回して、荷物を固定していきます。左右均等にまんべんなくロープを回します。

手順4



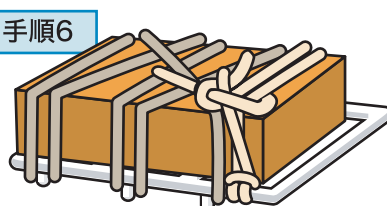
Aを荷物の角で端を二つ折ってループにします。残しておいたBの端をこのループの上から巻き付けます。

手順5



巻き付けた後にループをくぐらせます。

手順6



両端を引いて締めます。こうすることで末端は「かます結び」になります。

2 新聞を上手に束ねる

手順1



長辺の1/3くらいでロープを曲げて、裏を通します。

手順2



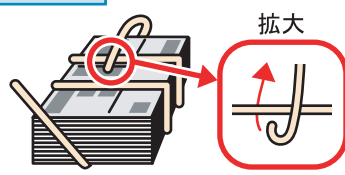
カギ型に引っ掛けた後、これをもう1回行ないます。

手順3



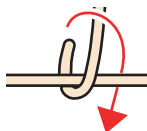
両端を裏へ回します。(ここで新聞の束を裏返します)

手順4



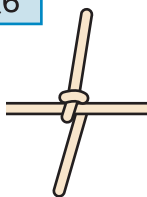
端を返して、交差しているロープの下を通します。

手順5



元側の上を通した後、交差しているロープの下をくぐらせます。

手順6



端を強く引いて締めます。

手順7



これも2回行い、もう1端のロープと「本結び」や「かます結び」で結びます。かます結びの場合は、角の部分で結んで下さい。

手順8



「キの字型」と呼ばれる結び方が完成。

